

『大女将の破廉恥な夜 ～生ハメ淫語旅館、ふたたび～』本編台本

・ Chapter 1 「序 ～男らしいセズリを見せつけて、大女将のオンナを目覚めさせましょう～」

いらっしやいませ、お客様。お待ちしております。

いつも当旅館をご贔屓にしてくださいまして、まことにありがとうございます。

…本日は、まず、お客様にお詫びしなければならないことがございまして…。

…せっかくお越しくださったというのに、大変申し上げにくいのですが、本日、お客様のお世話をさせていただく予定でございました女将が、緊急の用件でどうしても席を外さなくてはならなくなりまして…。

本日は別の者が担当させていただくことになります。

本当に、申し訳のしようもございません。

心を込めて最高のおもてなしをいたしますので、どうかご容赦いただけませんか？

…ああ、ありがとうございます。

ご期待に沿えるよう、女将に負けないくらいの、しつとりと熟れた女中をお付けいたしますね。

ご希望でしたら、二人・三人とご指名くださってもかまいません。

…それでは、お部屋へご案内いたします。どうぞ、こちらへ。

…お部屋のご説明は以上でございます。

お客様はもうすっかりお得意様でございますから、あらためてご案内することもないかもしれませんね。

本日は女将に代わりまして、大女将であるわたくしが館内を取り仕切らせていただきます。

何かございましたら、すぐにおっしゃってください。

…それでは、お世話係の女中を紹介いたしますので、少しの間、お部屋でお待ちくださいまし。

…おきやくさま…？

いったい、なにをなさって、ああ、いや。お客様…。

…いかが、なさったのですか？

お着替えでしたら、後ほどごゆつくりと、ああ、そんな、下着まで…。

そう焦らずとも、これから参る女中たちがすべてお世話をいたしますので。

もう少しだけお待ちに、…ああ、お客様、前をさえぎられては、女中を呼ぶことができませんわ。

…あつ。

そんな、そのようなことを…。ああ、わたくし、困ってしまいます。

わたくしが…。大女将であるわたくしに、お客様のお世話をしてほしいなんて…。

このような枯れ切った年増の大女将に、お客様の若々しくて猛った性欲を処理させようなど…。

ああ、本当に、本当に困りましたわ。

ああ、お客様のあられもない姿、わたくしに見せつけないでくださいまし。

殿方の裸など、わたくし、久しく拝見しておりませんのに…。

ああ、いけませんわ、そんなこと。ああ、そんな、そのようなこと。

殿方の、お客様のご立派なお印を、ああ、右手で握りこんで…。

ぷっくりふくれた先端を、わたくしの方へ向けて、ああ、竿をゆつくりとしごきあげて…。

んああ、お客様の、お持ち物が、だんだんと、膨らんで…。

殿方のお肉棒が、ぼ、勃起、勃起、してゆく…。

…んん、あ、は、はい。

ご立派、ですわ。お客様の男根、とっても立派でいらっしゃいます。

逞しい勃起肉を、シュッシュッと、ああ、上下に、力強く、おシゴキになって…。

殿方の自慰行為をまざまざと見せつけられて、わたくし、どうしていいか、わかりませんわ。

…ああ、まだまだ、大きく、太くなって、んふう、長さもすごい…。すごいですわ…。

わたくしで、ああ、わたくしとの情事を想像して、そのように、太く、硬く、立派にそそり立っていらっしゃるのですか…？

ああ、お客様。困ります。困りますわ。

そのようなご無理を仰っても、わたくし、わたくし、そんなこと…。

わたくしのような大年増が、お客様のような若い殿方のお相手など…。

本当に、よろしいのですか？ 女であることをすっかり忘れた、このわたくしで…？

…ふう。

…かしこまりました。

本日は、わたくし、当旅館の大女将が、丹精込めて、お客様のお相手を務めさせていただきます。

なにぶんこのようなおこないは久方ぶりですので、多少の不手際があっても、くれぐれもご容赦くださいませね。

…それでは、いかがいたしましょうか。遠慮などなさらず、なんなりとお申し付けください。

わたくしもこの旅館の大女将でございます。

覚悟を決めた今、お客様の欲望すべて、この身で受け止めさせていただきます。

…はあ、さようですか。

このまま、お客様の自慰を拝見すれば、よろしいのですか？

ご自身の手で、お果てになるのを、見届ければよろしいのですね？

お客様がそうおっしゃるのならば、わたくしに異存はございません。

お客様の自慰行為を、オナニーを、精一杯、お手伝いさせていただきます。

…ああ、すごい。先ほどにも増して、肉棒をしごく手が早くなって。

…おち、おちんちんが、どんどん、上を向いて、カチカチに硬くなっていきます。

わたくしに見られながらするオナニー、いかがでしょうか？ 気持ち、よいですか？

ああ、もっと、おちんちん、気持ちよくなって。

んああ、オチンチン…。オチンチン、オチンチン、オチンチン。

ああ、シコシコ、気持ちよさそうなオチンコセンズリ。

いいのですよ、もっと、シコシコ、シコシコしても。

勃起チンチン、ズリズリ、シコシコ、好きなだけマスカキしてくださいまし。

はい、見ております。お客様のオチンチンオナニー、しっかりと大女将が拝見しておりますよ。

あはあ、素敵。素敵なオナニーです。とっても素敵な、おセンズリでございます。

シコシコシコシコ、セズリ、セズリ。オチンコ、シコシコ、ズリズリ、シコシコ。

ああ、オチンチン、オチンチンが、どんどん大きく、パンパンに膨れ上がって。

ああん、オチンチン、気持ちよいですね。

立派なお勃起、シコシコシコシコ。わたくしの目の前でセズリ。若い殿方が、おセズリい。

…ああ、女将ったら、いつもこんなに立派なおチンチンに可愛がってもらっていたのですね。

ああ、貞淑な顔をしておきながら、なんて、いやらしいの…。

…んはあ、そのようなセズリ勃起肉をみせつけられたら、なんだか、わたくしも妙な気分になってしまいますわ。

ああ、オチンチン、勃起したオチンチン。ああ、勃起、オチンチンが勃起、勃起、勃起い。

…は、はい。かしこ、まりました。

…これで、よろしい、でしょうか？

ああ、はずかしい…。お客様の、殿方の前で、着物をはだけて、胸を、さらけ出して、しまいました。

…はい、いつも着物の下は何も身につけてはおりません。ブラジャーも、もちろん、ショーツも…。

ああ、いや。そんなに見つめないでください。年増のオッパイ、視線で犯さないでくださいまし。

肌も、昔のようなハリツヤをすっかりなくしてしまっておりますし、こうやって人様にご覧いただくなんて、ああ、はずかしいですわ。

んああ、すごい。またオチンチン、一回り大きくなった…。

こんな大年増のお胸で、興奮、なさってくださいるのですか？

…ああ、そんな、いやですわ。そのような言葉をかけられると、わたくし、年甲斐もなくうれしくなってしまいます。女将ほどの大きさはございませんが、こんなお婆さんのオッパイでよろしければ、存分にご覧になってくださいね。

…ええ、そうなんです。

お客様のお勃起センズリを拝見して、オッパイまで見られて、わたくしも興奮してしまったようなのです。

先程から胸の先端が、わたくしの乳首が、痛いくらいに勃起してしまって。

お客様に求められて、わたくしの身体も、女の喜びを思い出しかけているようなのです。

ああ、うれしい。わたくしのお胸で、お客様がオチンチンをしごいている…。

シコシコシコシコ、激しく、オチンポ…、オチンポを…。

あはあ、オチンポシコシコ、オチンポオナニー。

マスかきオチンポの、ぷっくり腫れた亀頭の先から、おつゆが滲んできましたね。

先走り汁が指に絡みついて、お肉棒をしごくたびにニチャニチャと、いやらしい音を立てています。

ああ、とっても素敵で、とってもいやらしいオナニーです。

お客様のオナニー、オチンポオナニー、とっても素敵。

あはあ、はい。もっと近くで、近くでオナニー拝見します。

チンポが、オチンポが、ああ、わたくしの目の前で、ズリズリシコシコ、センズリチンポお。

ああ、オチンポお。オチンポ、オチンポ。オチンポ、チンポお。

オチンポシコシコお。オチンポシコシコ、オチンポシコシコお。

チンポ、オチンポ、若い男の子の、オチンポセンズリい。

はあ、はあ、あはあ、すごい匂い。先走りの、とってもいやらしい匂い。
殿方のチンポ臭が、わたしくの鼻から入り込んで、ああ、頭の中をかき、回す…。
わたくし、助平な気持ちが止まりません。

ああ、もっと見せてくださいまし。もっとシコシコ、オチンポおシコリになってくださいまし。
オチンポ、コキまくって、おキンタマの中で熟成されたお汁、おヌキになってくださいね。

ああ、すごい。オチンポすごい。
血管の浮き立った、ぶっといオチンポ。カリのくびれも、ああ、あんなに素敵。

立派なオチンポの、素敵なおセズリ。
どんどん手コキも早くなって、ああ、ヌチュヌチュヌチュヌチュ、ハレンチオナニー。

オチンポ、オチンポお。オチンポシコシコお。
シコシコ、ズリズリ、ヌチュヌチュって、オチンポ、おもいきりコイてくださいね。

んはあ、気持ちよさそうなオナニー。オチンポ、気持ちよいですかあ？
もっともっと気持ちよくなって、チンポの先から殿方のお汁がほとぼしるところ、わたくしに見せてくださいまし。

ほおら、オチンポ、シコシコシコシコお。
オチンポ、チンポお。コイて、コイて、コキまくってえ。

んはあ、チンポお。チンポ、チンポ、チン、ポお。
チンポ、チンポ、チンポ、チンポ、チンポ、チンポ、チンポ、チンポお。
ああん、オチンポ。オチンポ、オチンポお。

オ・チ・ン・ポ。オ・チ・ン・ポ。オ・チ・ン・ポ。オ・チ・ン・ポお。

あっはあ、タマタマが、キュって上がってきましたよ。
もうすぐなのですね。もうすぐ、お精子が、オチンポ汁が、出るのですね。
年増女にセンズリ見せつけながら、ドッピュンお射精なさるのですね。

ああ、たまりませんわあ。
親子以上に歳の離れた、若い殿方の射精の瞬間。
こんなに間近から拝見できるだなんて、わたくし、ああ、大興奮でございます。

ああ、わたくしも、身体が熱い…。
心臓が高鳴って、もうどうにかなってしまいそうですわ。

んん、ああ、あっはあん。どうぞ、どうぞ。いつでもどうぞお。
お客様のお好きな時に、わたくしに向かってお精子、吐き出してくださいな。
わたくしのお顔に、おくちに、おっぱいにい。
着物だって、いくらでも汚して下さってかまいません。

だから、ほら、お客様あ。
もっともっとオチンズリなさって、濃ゆういザーメンミルク、ヌキヌキなさってくださいまし。

はあ、はあ、ああん、素敵、素敵い。荒々しくて男らしいチンポコキい。
オチンポコイてえ。あっはあ、オチンポお。オチンポオチンポお。チンポチンポ、チンポお。

ああ、わたくし、もう、お客様のオチンポの虜でございます。

大女将はもう、この、ぶっとくて卑猥なオス肉チンポに夢中なのですよ。

ああ、オチンポ、もうすぐ、射精。

パンパンに張った亀頭の先っぽから、白くて臭いオス汁が、ドクドクドクドク、吐き出されるのですねえ。

オチンポ、オチンポお。オチンポ、チンポお。

ああ、すごい。チンポ熱で湯気が立っている…。

助平なオスの匂いも、どんどん強くなってきて…。

ああ、だめ…。だめだめ、いけません…。わたくし、ほしくなってしまうです。

お客様のお精子が。オチンポ汁があ…。

んああ、ザーメン…。ザーメン、ザーメン。チンポザーメン。

あはあ、出してえ。出してください。ザーメンミルク、わたくしにください。

ここです、ここに。わたくしのお顔に。ドッピュン、お射精、決めてくださいますい。

ああん、オチンポ、膨らんだあ！ センズリチンポが、ああ、イク！ イクのですね！

んんはあ、イクイク！ オチンポ、イクう！

どうぞ、どうぞお！ 大女将のお便所顔にい！

センズリザーメン、たっぷり排出なさってえ！

んん、あっはあん！ きたきた、ザーメンきたあ！

オチンポミルク、ドバドバ、ぶっかけてえ！

ああ、わたくし、お顔を便器にされてしまっておりますのお！

んああ、いいえ、いいですよ。

んじゅる。本日、わたくしは、んえあ、お客様のモノ。んじゅるる、んへあむ。

大女将の顔は、お客様のチンポ汁を受け止める、んん、ザーメン排泄便器なのですから、ええろ。

ああ、だから、思う存分、ぶっかけてください。

濃厚白濁キンタマ汁で、わたくしのこと、ザーメン臭くしてくださいまし。

んんっ、んへえあ。ええろ、んええろん。

これが、んふう、お客様の、お精子の味い…。

ああ、いけない。これは、いけません。

久方ぶりの殿方のお味で、子種汁の匂いで、ああ、わたくし、気をやってしまいそう…。

んん、んはあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

ああ、わたくし、ザーメンぶっかけられてしまいました…。

ああ、なんて、はしたないの。本当に、はずかしいですわ…。

はずかしいですけど、ああ、わたくし、わたくしも…。

…お客様。こんなハレンチな大女将ではございますが、本日はわたくしが心を込めてお世話をさせていただきます。

ですから、わたくしのことも、どうか可愛がってくださいまし…。

もっともっといやらしいこと、わたくしと共にいたしましょうね…。

・ CHAPTER 2 「破 〜発情した大女将はド助平な裸踊りを披露し、男の怒張をおいしそうに頬張るのでした〜」

…ああ、どうでしょう。このような気持ち、本当に久方ぶりで…。

お客様。ああ、お客様あ。わたくし、わたくしい。

ほしいのです。殿方の、アレが。

…んもう、いやですわ。…そうです、オチンチンです。

お客様の、若くて元気なおペニスが、お勃起したカチカチオチンポがあ。

ああ、いや。わたくし、なんてはしたないことを…。

…まあ、そんな。そのような…。お、オネダリ、で、ございますか…。

お客様ったら、なんて意地の悪い…。

いいえ、かまいません。お客様のご要望にお応えするのが、わたくしの務め。

精一杯の、助平なオチンポオネダリ、させていただきます。

そのかわりに、下品にあさましくオチンポを請うわたくしの姿をご覧になっても、お笑いにならないでくださいましね。

ああ、はあああああ…。

…お客様あ。わたくし、お客様の、イカ臭くて濃ゆういお精子を味わって、今、とんでもなく助平な気持ちですの。ほら、ご覧になってください。

顔にも口にも、オッパイにも。着物にだって、お客様の白くてドロドロのお汁がぶっかけられておりますのよ。

んはあ、んええろ、んじゅるじゅる。…ごくり。

ああ、もう、ヨダレがどんどん溢れてくる…。

その立派なおスのお肉棒、この口で直接味わいたいと、いやらしい気持ちが止まらないのです。

ほら、ザーメンまみれのオッパイも、こんなに紅潮しております。
興奮で肌が火照って、精子の白濁が映えるほどこんなにあかあかと…。

…ああ、わたくしの、オッパイの先っぽも…。乳首、乳首も、もうすっかりビンビンなのです。
ビンビンでコリコリの、勃起乳首になっておりますの。

んっはあ、こうして、ドロドロの精液をオッパイに塗り込んで…。
ザーメンローションで、オッパイマッサージ、いたしますね。
ああ、はあ、オッパイ、オッパイを…。ああ、自分で、もてあそぶの…。

んふ、オス臭くて、んは、ネバネバのスペルマミルクで、ああ、わたくしの胸が、どんどん汚されていく。
なんて、ああ、なんていやらしいのかしら。わたくし、こんなに、ああ、こんなにたかぶって…。
…ああ、怖いすわ。
お客様の前でなら、どんなに淫らではしたない真似でもできそうで、わたくし、なんだか怖い…。

んん、んっはあ。はいい。乳首も、コリコリ乳首も、ああ、いじくりますう。
左右の乳首を、両手の親指と人差し指で挟み込んで、あはあ、コリコリ、コリコリい。

あふう、いいです。気持ち、いいですう。
勃起乳首でオナニー、オナニーして、わたくし、とっても感じてしまっておりますの。
身体がどんどん熱くなって、ああ、たまらない…。

んああ、あっはあ、はあ、ああ、ああ、あっはあん。
んひい、オッパイ、オッパイがあ。乳首も、ああ、気持ち、いい。

あ、ああ、んは、あっはあ。んん、んは、んっはあ、あ、あ、あ、んああん。

…んん、んああ、いかがでしょうか？ 大女将のオッパイオナニーは。
お楽しみ、いただけておりますかあ？

…このような年増のお胸でも、お気に召していただけたようでとてもうれしい…。
んん、んあ。しかし、オッパイだけでは、物足りないでしょうから、今度はこちらを、どうかご覧になってくださいまし。

…はあ、はあ、はあ、はあ。
着物の裾を左右にひらきますので、どうか、わたくしのお股を、大女将の、お、お、オマンコを、どうぞご覧になって。
ああ、いかが、でしょうか？ わたくしの、お、オマンコお。

…んああ、はずかしい。
…そうなのです。もうすっかり濡れておりますの。
ひさかたぶりにオチンポ汁を味わって…、いいえ、お客様のオチンポをひとめ見てから、股ぐらからお汁があふれて止まらないのです。
お客様にオンナとして見られていると知って、その男らしい勃起肉を拝見して、ああ、わたくしのメスの部分がふたたび目を覚ましたのですう。

…ああ、見られている。わたくしの、オマンコが。すっかりご無沙汰の年増のオマンコがあ。
なんということでしょう。親子以上に歳の離れた若い殿方の前で、ヌレヌレのお股を開いているだなんて…。

ああ、お客様のオチンチンが、また、膨張してきております…。
わたくしのような大年増のオマンコで、オチンポ、勃起させてくださるなんて…。
ああ、やっぱり素敵ですよ、お客様のお持ち物。先ほどに負けぬほど、遅しくそそり立っておりますわ。

ああ、わたくしのメスがうずいてしかたがありません。
わたくしも、オンナに戻ってもよろしいのですよね？
あさましく殿方にオチンポをねだる、いやらしいメスになってもよろしいのですよね？

…うふふふ。うふふふふふふ…。
わたくし、これまで生きてきて、いちばん助平な気分かもしれません。
ああ、今なら、なんだってできそう…。

…ああん、お客様あ、ご覧になってえ♡
わたくしの、助平なヌレヌレオマンコ♡
オスのお肉を食べたくて、ダラダラ、ヨダレを垂れ流す、メスのオマンコ穴あ♡

ほおら、いかがですかあ？ 腰を落として、ガニ股になりますわよ♡
ガニ股のまま、腰をくねらせて、んはあ、大女将の、オマンコアピールでございます♡
ほおら、ほらほら♡ 腰をヘコヘコ振るたびに、ビショビショのマン汁が床に飛び散ってしまいますよ♡

ああん、助平、ド助平…♡
ドスケベ大女将の、腰振りオマンコ踊り、どうぞ存分にご覧になってえ♡

あっはあん、それぞれえ♡ カクカク、ヘコヘコ、オマンコ踊りい♡
オ・マ・ン・コ、オ・マ・ン・コお♡
オ・マ・ン・コ、オ・マ・ン・コ、オ・マ・ン・コ、オ・マ・ン・コお～♡

大女将の腰使い、いかがでしょうか？ 女将よりも助平にできておりますか？

これから、もっと、も～っと、いやらしくなりますわよお♡

はあ、はあ、はあ、あはあん♡ カクカク、ヘコヘコ、腰振りマンコお♡

わたくし、腰が止まりません♡

お客様にグチョグチョオマンコ見せつけながら、わたくし、はしたなく感じてしまっておりますのお♡

はあん、交尾したい♡ お客様と早く交尾したい♡

勃起チンポで塞いでいただいて、荒々しくズコズコしていただいて…♡

あはあ、それを思い描きながら、こうして、それっ、それっ♡

「ひとり交尾」で腰振りまくってしまうのですわあ♡

ああ、興奮♡ 大興奮♡

殿方の前で下品な腰振り、とっても興奮しますう♡

んっはあ、お客様、お客様あ♡ また、オチンポ、しごかれてえ♡

わたくしのエア交尾で、お客様がまた、オチンポオナニー♡

ああん、素敵♡ 素敵なオナニー♡

わたくしも、ああ、わたくしもお♡ ここを、オマンコを、ああ、自分の指で、慰めます♡

よろしいですね？ わたくしも、もう辛抱たまらないのですう♡

ああ、オマンコ♡ 殿方の前で、オマンコオナニー♡

マンコのビラビラ、指で左右に押し開いてえ♡

んん、んっはあん♡ ほらあ、大女将のオマンコの穴ですわよお♡

若い殿方との情事で、年甲斐もなく嬉し泣きしている、助平なハッスルオマンコお♡

ほおら、クパァ♡ 年増オマンコ、クパァ〜♡

マンビラ開いたその奥に、グチョ濡れのエロメスマンコ穴が、物欲しそうにヒクヒクしているでしょう？

すっかり枯れてしまっていたココも、お客様のおかげで、こうして潤いを取り戻しましたわぁ♡

あぁん、ありがとうございます♡ オンナとしての喜びを思い出すことができ、わたくしも本当にうれしい♡

ほおら、見て見て、ご覧になってえ♡ 黒ずんだ使い古しのマンコのビラビラぁ♡

お客様が欲しくて、マン汁垂れ流している、こ・の、ア・ナもお♡

ココに、オスの勃起オチンポを突き入れて、こうして、あぁん、ヘコヘコ、腰を振るのです♡

オスとメスで、チンポとマンコで、あぁん、交尾い♡ 交尾、するのです♡

想像してくださいまし♡ わたくしと交尾しているトコロお♡

年増の股ぐら貫いて、アヘアヘヒイヒイ言わせているトコロお♡

んっはぁん♡ オチンポを握る手が早くなりましたわぁ♡

わたくしとのセックスを思い描いて、助平なオチンチン、我慢ができなくなったのですね♡

いいですわよ♡ マンビラ擦り上げながら腰を振る、エロ好きの大女将と、オナニー、ご一緒いたしましょう♡

わたくしも、もっと助平にいやらしく、オマンコオナニーお見せしますから♡

あっはぁん、腰が止まらない♡

ガニ股のまま、カクカクヘコヘコ、前後左右に腰くねらせて、マンズリ、オマンズリい♡

ガニ股オマンコオナニー、あぁん、たまりませんう♡

そおれ、それぞれ♡ オマンコ踊りい♡ オナニーしながら、オマンコ踊りい♡
あぁ、はぁ、あっはぁん♡ オマンコ、オマンコ、オマンコ、オマンコお♡
あっはぁん♡ オマンコ、おっぴろげええっ♡

クリトリスも、あぁん、もうこんなにビンビンですう♡
クリトリスの皮、ムキムキしたら、んあ、んん、んんっひいん！
クリちゃん、すごい！ すごく、すごおく、気持ち、いいいんっ！

んひいん！ あひっ、んひいっ！
これは、ダメダメ♡ すぐにイッてしまいます♡

クリちゃん、コリコリ、いじくりながら、はいい、腰も振りまくりますう♡
それっ、それぞれっ♡ んんっ、んっはぁ、はっ、はっ、あっはぁん♡
みっともなく腰を前後にカクヘコしたり、グリングリンってグラインドしたりい♡
変態熟女の大女将が、オチンポオネダリ・オマンコアピールでございま〜す♡

はっ、はっ、はっ、はっ、んん、んはっ、あっはぁん！
んひっ、あひっ、んん、んっひいん！ あっ、あっ、あっ、あぁん！
んはっ、あはっ、んひっ、いひいっ、んん、んは、あっはぁぁん！

んっひいひい！ イクイクっ！ お客様、このままでは、わたくし、気をやってしまいますう！
殿方の目の前でお股をおっぴろげてっ、ド助平な腰振りオマンズリしてっ、わたくし、絶頂してしまいますのお！

んんっほおっ！ お客様のオチンポコキも、ラストスパートお！

シュコシュコシュコッとブッコキチンポ、パンパンに腫れ上がった勃起オチンポおっ！
あっはあん、ヌイてくださいまし！ わたくしのオマンコをオカズにして、思う存分ヌキヌキなさってえ！
ヌイてヌイてえ！ ザーメンビュルビュル、オチンポぶっこヌイてえっ！

んっくう！ イクイクっ！ マンコイクうっ！
ドスケベ大女将が、オマンコ絶頂いたしますうっ！
んほっ！ おほおっ！ オマンコイグイグっ、イっグうううんっ！

オチンポっ、オチンポもっ！ わたくしめがけてオチンポ射精っ！
チンポっ、オチンポっ、チンポザーメンっ！
マンコで絶頂しながら、オチンポ汁もぶっかけられるうっ！

んひっ！ んほっ！ おっほおおおおおん！
イキマンコしながら、特濃精子をぶっかけられて、んっひい、どんどん絶頂、高まるう♡
すごっ、すごっ、すごおおおい♡ ああん、わたくし、おかしくなりそうですうっ♡

んくっ、んおっ、おっ、おっ、おおおう…♡
あっ、おおおう、あっ、んああ、んん、んっ、んおおう…♡

…ああ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。
…んああ、お客様、んじゆる、お客様あ。
んへえる、んじゅれろお。 お精子、おいしい♡ お客様の子種汁、やっぱりおいしい…。

あへえ、んちゆるじゆる、もっとお、もっと、欲しいですう。
お客様のお精子い。ザーメン、もっと欲しい…。

んっはあん♡ 素敵♡ まだまだ硬い素敵チンポお♡

よろしいのですか？ コレ、わたくし、食べさせていただいても、よろしいのですかぁ？

…ああん、うれしい♡

はい、いただきます♡ たっぷりおしゃぶり、させていただきますわ♡

ああん、それでは、失礼、いたします♡

…はむん、んふ、んええろ、んえろ♡

んちゆる、じゆるるる、んちゅ、ぶちゅ、ぶっちゅうん♡

ちゅ、んちゅちゅ、んへえろ、えろえろ♡

んえろん、ええろん、んへえあ、んじゆるちゅ、んちゅちゅ、ぶっちゅう♡

あむん、んむ、んぶ、んぶずず、ずずちゅ、むっちゅう♡

んちゅ、ずずぶちゅ、ぶぼ、ぶば、ぶっちゅう♡

んへあ、むっちゅう、んふ、んぶ、ずちゅ、んぶちゅう♡

んも、んふ、ぶちゅ、ぶず、ずず、ずっちゅう♡

んへえろ、えろえろ、んろろ、んくちゆる、じゅずずず、ずちゆる♡

んじゅちゆる、ぶっちゅう、ちゅぶぶ、ぶちゆるうん♡

んじゆるるる、んじゅちゆる、ちゅぶ、ぶちゅ、ぶばぼ♡

んぢゆる、んちゅ、ちゆる、んへえろ、れろれろ、んれえろ、ぶべええろ♡

んちゅ、んれろお、んへえろ、ええろ、んああむ♡

ぶじゆるる、ぶちゆる、じゅぶじゅば、ぶばば、ぶぼっ、ぶぼっ、ぶばばおっ♡

んぼぼ、んぶっちゅううう、ぶぼっ、ぶぼっ、ぶじゅるるるうん♡
ぢゅるっ、ぢゅるるる、ぶぢゅ、ぶばばあっ♡

んぷはあっ♡ んっはあ、はあ、はあ、はあ、はあ、あっはあん♡
お客様のオチンポ様、幹も太くて、カリも高くて、とっても舐め甲斐がございましたわぁ♡

んへあ、んえろ、えろ♡
わたくしのおくちの中、お客様のオチンポの味で満たされて、ああ、ヨダレが止まりませんのお♡

んはあ、わたくしのおくち、いかがでしょうか？
淫乱熟女のオチンポ吸いで、お気持ちよくなっただけでございますかぁ？
ヨダレまみれのお勃起チンポ、テラテラと卑猥に輝いて、わたくしのおしゃぶりを待ちかねておりますわぁ♡

んへえあ、このドエロいオス肉マラ、もっともっとベロベロ舐めて、ジュッポジュッポしゃぶりまくりしますので、
どうかこのドスケベ大女将にお客様の特濃お精子、たあつくさんお恵みくださいませね♡
タマタマのお汁、ビュルビュルビュルって注いでくだされば、わたくし、ゴクゴク喉を鳴らして、一滴残らず飲み干しますわぁ♡

んへえあむ♡ んええろ、えろえろ、んぶっちゅううん♡
んぶぢゅぢゅ、ぶぢゅる、ぢゅぢゅぢゅる、ぶぢゅるうん♡
んへろ、ねろねろ、んへえあ、んぶええええろ♡ ぶぼ、ぶぼ、ぶぢゅるん、ぢゅるぢゅる、ぶっちゅううん♡

ぢゅぶ、ぢゅる、ぶぢゅるん、じゅば、じゅぼ、ぢゅぼぼ♡
じゅぶ、ぶぼ、ぶぢゅるん、ぢゅず、ずじゅ、じゅぶぼぼおおっ♡
んぐ、んん、んぢゅるん、ずじゅ、じゅぶ、ぶばぼぼ、ぶぼっ、ぶぼっ、ぶばぼぼおん♡

ぶじゅるる、じゅぶぶ、じゅぼっ、じゅぼぼ、じゅっぼ、じゅっぼ、ぶじゅぶぼ、ぶぼぼっ♡
ぶっば、ぶっば、ぶじゅぼぼ、ぶじゅっぼ♡
ぶじゅじゅぼ、じゅっぼ、じゅぼっ、じゅぼっ、ぶじゅぼぼ、ぶぼぼおっ♡

ずぢゅっ、ぢゅるるる、ぶぢゅる、じゅぶぼぼ、ぶぢゅぼっ♡
ぢゅるぢゅる、ぶぢゅる、じゅぶぢゅる、ぢゅるるる、じゅぢゅぢゅる、ぶぢゅるうんっ♡
ぢゅるるっ♡ ぶぢゅぢゅるっ♡ ぶぼっ♡ ぶぼっ♡ ぶぼっ♡ ぶぼっ♡
ぶぼ、ぢゅぶ、ぢゅぶぶ、ぶぢゅぼぼ、ぶぼぼおっ♡

んれろ、んへえろ、らして、らして、らしてくらさあいつ♡
んぢゅる、じゅぢゅぢゅる、くっさい、お精子、おくちのお便所に、らしてくらさいましいいっ♡

じゅっぶ♡ じゅっぶ♡ じゅぶぼぼ♡ じゅぶぼおっ♡
ぢゅる、ぢゅる、ぢゅるるうんっ♡ ぢゅぶぼぼ、ぶぼっぼおっ♡
ぶぢゅじゅぼ、じゅぼぼっ♡ じゅぶっ♡ じゅぶっ♡ ぶじゅぼおっ♡
ぶぼっ♡ ぶぼっ♡ ぶぢゅぶぼぶぼぼぼおっ♡

んぶっ♡ んぶーっ♡
んふっ、んぶっ、んぶっ、んぶぶうーっ♡

んん、んんうん♡ んぶっぽおん♡
あへえあ、んへろ、んえええああん♡

んじゅるる、んぢゅぢゅる、んべえろ、べろおおおん♡

んっはあああん♡ んじゅ、じゅる、じゅるじゅる♡

ああ、すごい、すごいですわあん♡

濃くて、ああ、くさくて、おいしい、ですわあん♡

あへああむ、んぐ、ごくっ、ごく、んくっ、んくっ、んんうう…♡

んぷはあっ♡ んむうん、んぺろ、んちゅるん♡

んっはあああああ♡

ああ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

んはあ、お客様の、特製キンタマジュース、大変おいしゅうございました…♡

こんなに濃厚で味わい深いお精子をいただいてしまったら、わたくし、ああ、もう、抑えがききません…♡

ああ、抱いて♡ 抱いてくださいまし♡

わたくしの濡れそぼったメス穴に、お客様のオスのお勃起、ぶち込んでくださいましっ♡

後生ですからあ♡ このド助平な大女将に、どうかお客様のお慈悲をくださいませえっ♡

・ Chapter 3 「急 ～破廉恥な大女将は旅館の廊下で露出交尾をねだり、尻穴の操まで捧げるのでした～」

…ああ、はあ、はあ、はあ、んああん、んんん、ああ、んん、んはあ。
はあ、あはあ、ああ、ああああ。んん、んふうん、んは、あは、あううん…。

お客、様あ。このような、このようなこと…。
いけませんわ。こんな、ハレンチな真似…。

…んひいん♡
んはあ、ダメ、いけません…♡ 他のお客様に、みつかつて、しまいますわ…♡

あ、あふうん♡ わたくしは、この旅館の大女将なのですよ？
こんな、犬のような四つん這いの格好で、それも、は、裸のまま、廊下を歩かせるなんて…。
このような姿、誰かに見られたら…。ああ、わたくし、困ってしまいます…♡

あっひ♡ んふう、そんな、そんなにいじくられたらわたくし、また、ああ、我慢ができなく…。
あれから、夜がふけるまでずっとおあずけされて、わたくし、もう気がおかしくなりそうですわ…。

わたくしのオンナに火をつけておきながら、寸止めばかりでイカせてもくださらず、今度はこのような意地悪まで…。
本当にイケナイお客様です、わ、んっひいん♡

んっひ、あひいん、んは、んひ、いひいん♡
ああ、堪忍してくださいまし。これ以上は、んはあ、これ以上は、本当にダメへえ♡

ダメです、ダメダメ♡ いけませんわ♡

このようなこと、このような、んっひい♡ ああ、ダメ、本当に、ああ、んは、あっはあん♡

んふ、んはっ、あっ、あっ、あっはあん♡ お客様、ああ、お客様あん♡
ああ、わたくし、おかしく、なるう…♡ これでは、わたくし、わたくしい♡

ああ、ダメ♡ 欲しい…♡ 欲しくなって、しまいますう♡
わたくし、殿方のアレが…♡ お、お、オチンポがあ♡ 欲しくて欲しくて、たまりませんううう♡

…ああ、そんな、そのようなこと…♡
いけないのに、ああ、いけないのに、わたくし、ああ、命じられたとおりに口走ってしまいますのお♡

あっはあん♡ くださいましいっ♡ お客様の、オチンポお～♡
ココにい♡ 大女将の使い古しの、オマンコ、にい♡
ココにズップシ、お客様のご立派なオス肉、お入れになってくださいましいっ♡

…ああん、わたくし、なんてことを…♡
ああ、でも、なんて、なんて、気持ちがよいのでしょうか♡
みずからが切り盛りしてきた旅館の廊下で、あさましくオチンポオネダリするの、ああ、気持ちいい…♡

うっふうん、お客様あ♡ いらしてください♡ オチンポ、いらしてくださいまし♡
ほおら、ココです♡ このヌレヌレのオマンコ穴あ♡ オトコが欲しくてヒクついている、助平な穴あ♡

あっはあん♡ きてきて♡ おいでになってえっ♡
もちろんそのまま、生で、生で、ハメてくださいましっ♡
生ハメオチンポ、ズボッと、来てえ♡ 生ハメ、きてきて、来てえ～♡

んっひいいいん！ はいった♡ 生でオチンポ、いただきましたぁ♡
あっひいん♡ 声が、声が、抑えられないい♡
こんなに素敵なオチンポ入れられたら、エロ声出るの、抑えられませんかんうっ♡

ああ、他のお客様はおやすみになっているのにい♡
これでは、大女将のはしたないエロ声で、みなさまのお眠りをお邪魔してしまいますわぁ♡

いやぁ♡ いやいやぁ♡ このようなところ見られたら、わたくし、明日からどうすればよいのか…♡
でもお♡ あぁん、たまりませんう♡
見られるかもしれないと考えると、あっはぁ、どうしようもなく感じてしまいますのお♡

んっひい♡ オチンポ、突き入れられてっ♡
廊下でセックス♡ 生ハメセックスされてっ♡ んっはぁ♡ もう、イク♡ イクイクうんっ♡
わたくし、気をやりますわ♡ あひ、んひ、あっひいいいん♡
イクイクイクイクっ♡ イっ、イっ、イっグううんっ♡

…んんん、んひっ、あっ、あっ、あはぁぁぁぁん…♡
んはぁ、あぁ、はぁ、はぁ、はぁ、はぁ…♡

も、申し訳ございません…♡ 入れられただけで、達してしまうだなんて…♡
いつ見られるかわからない露出交尾で、あぁ、わたくし、こんなにも感じてしまっ…♡

…あぁん、もう、好きになさってくださいな…♡
今夜、わたくしは、お客様だけのオマンコ妻でございます♡

お好きなところで、お好きなだけ、わたくしのオマンコ、可愛がってくださいまし♡
もちろん、お好きなだけ、中で射精なさってくださいね♡

オマンコ妻のオマンコは、生ハメ中出しのためのオマンコ♡
お客様のオチンポ子種を受け止めるためだけの、お精子お便器マンコでございます♡

わたくしくらいの歳になりますと妊娠の危険もございませんので、どれだけお出しになってもかまいませんよ♡
奥の奥までオチンポぶっ刺して、ドクドクドバドバ、ドビュルルル〜って、ザーメン排泄なさってね♡

ですからぁ♡ この、ぶっとくて硬ぁい、オチンポぉ♡
オチンポ、ズコズコ、出し入れしてください♡ わたくしに、セックスの快樂、思い出させてくださいまし♡

んひいん♡ 奥までズボッと、オマンコ突き刺しいっ♡
んひっ、あっ、あひいん♡ 若い殿方の力強い腰使いっ♡ んはっ、あっはぁん、とってもイイいっ♡

素敵っ♡ 素敵いっ♡ ひさかたぶりのおセックスうううっ♡
とお〜っても素敵いんっ♡ 気持ちっ、気持ちっ、気ん持ちイイいいいんっ♡

セックス、セックス、おセックスうううっ♡ チンポでオマンコ、ズコズコ、ズコズコおおおっ♡
あぁっ、イイっ♡ チンポイイっ、オマンコイイっ♡ チンポとマンコで、気持ちがイイのおっ♡

あぁっ、イクっ！ またイクっ！ ご無沙汰セックスで、また、イッグうううううっ！
オマンコ、オマンコ、オマンコ、イグうっ！ んひっ、あひっ、んぐ、んお、おっほおうっ！

んっほ、おほ、おっ、おっ、おっ、おっ、おおおう…♡

んん、んほお、助平な、喘ぎ声が…、下品であさましい、オマンコ声があ…♡

このような、はずかしいエロ声、お客様に聴かれてしまうなんて…♡

ああ、はずかしい♡ はずかしくって、もっともっと、興奮してしまいますう♡

んほお、もっとして♡ もっと、オマンコ可愛がって、ドスケベババアのエロボイス、旅館中に響かせてえ♡

んんっほおおん！ ソレっ♡ ソレソレえっ♡

その腰使いつ、とってもイイのおっ♡ 若いオチンポ、すっごいのおおっ♡

マン奥ズンズン、オチンポで突かれてっ♡ わたくしのマンコが、喜んでおりますうっ♡

大女将のババアマンコが、お客様のヤングオチンポで、んおおっ、つらぬかれるうううんっ！

たまりませんっ♡ たまりませんっ♡ たまりませんんうううううっ！

お客様と交尾っ♡ セックスっ♡ おセ〜ックスっ♡

パンパンパンパン、オチンポピストンっ♡ ババアのマンコを、こじ開けるっ♡

眠っていた熟女のオマンコが、ひと突きごとに目覚めてゆきますわああっ♡

おっ、おっ、おっほおおおうっ！

カリ太オチンポ、ズボズボされてえっ♡ わたくし、どんどんエロくなるうっ♡

わたくし、わたくしっ♡ 当旅館の大女将はあっ♡

お客様にオチンポお恵みいただいて、下品にヨがる、ド変態なドスケベババアっ♡

あっはあん♡ 皆様あっ、起きていらしてっ♡
わたくしのいやらしいセックス姿っ、どうぞご覧になってくださいっ♡

んほっ、んひっ、あっひいんっ♡ ガチガチチンポ、パツクリ啜え込んだ、わたくしのエロマンコおっ♡
どうか、ご覧になってくださいますしいいっ♡

んっほおおおうっ！ オチンポ、ビクビク、ふくれあがって！
大女将のドスケベババア宣言で、おっほお、お射精、なさるのですかっ？

このような、どうしようもなく、助平であさましい、お下品ババアの中古マンコでっ！
お客様の新鮮な子種汁、この淫乱肉壺にいただけるのですねえっ！

あひっ、んほっ、おっほっほおうっ！ うれしいっ！ うれしいのほおっ！
ついにオマンコ、お精子いただけるうっ！
おあずけマンコに、プリップリのキンタマザーメン、やっ注いでいただけるうううんっ！

おっ、おっ、おほおうっ！ イクイク、イクうっ！
ザーメン中出し期待して、オマンコ、オマンコ、いつ、いつ、イっくうっ！

んほおっ！ チンポがっ、チンポがっ、チンポもイっくうううんっ！
出るっ、出るっ！ 出ますっ！ オチンポ、出ますうっ！

オチンポ、チンポ、オチンポ汁うううんっ！
射精っ！ お射精っ！ ザーメン射精っ！ 生ハメオチンポ、ドピュドピュ、中出しっ！

んほっ！ おほっ！ おっほおおおおっ！
キタキタっ！ スペルマっ！ 中出しザーメンうっ！
生で出されて、オマンコ、イグウっ！ ザーメン中出し、すごいですわああっ！

んおおう！ イグイグっ！ マンコイグうっ！
新鮮特濃子種汁っ！ 子宮にドバドバぶっかけられて、子宮が、子宮が、んおお、目を覚ますうっ！
生理が戻るっ！ 戻っちゃう！ キンタマ汁の栄養で、新しい卵子がつくられるうっ！

このままでは、閉経マンコが妊娠しちゃうっ！ ババア子宮が、妊娠してしまいますわああっ！
こんなババアが、子作りセックスだなんてっ！ ああっ、素敵っ！ 妊娠セックス、素敵よおおっ！
お客様のお精子で、ババアに種付けしてくださいっ！
変態年増の大女将に、ぜひとも孕ませ絶頂、くださいましいっ！

おっ、おっ、おっほおうっ！ イグイグイグイグっ！ オマンコイっグうっ！
お客様との生ハメ中出し子作り交尾でえっ！ 若返ったエロメスマンコが、孕ませアクメいたしますうううっ！

んぐ、ンホッ、オッホオオオウッ！ オッ、オッ、オッホホオオオンッ！
ンヒ、ンホッ、ンオッホ、オオッホオオオオオオオオウッ！

んへっ、あひっ、んは、あつふう…。あはあ、んへえ、んんぐ、んはああん…。
んはあ、あはあ、んふ、んほ、んおおお…。
はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

んああ、お客様あ…。
こんなに、すごい、ああ、すごい、セックス…。わたくし、んはあ、はじめてで…。

…あっ、んきやっ！

ああん、もう、こんな格好で抱え上げられて、はずかしいですわ…。
この歳になって、お姫様だっこで運ばれるなんて。

…あのう、お客様、お部屋はそちらではございませんよ…？
ねえ、お客様…？ そちらは、玄関口の方ですわ…？
早くお部屋に戻りませんか、本当に他のお客様が…。

…ああん。やはり、ココで、スルの、ですね…？

…いいえ。わたくしも、本当はもっと、ああ、もっとしたい…♡
誰かに見られるかもしれないという危険と隣り合わせのセックスを…♡
お客様と、もっともっと露出セックス、したいのです…♡

わたくしのオマンコだって、まだまだ交尾、できますわ…♡
お客様の精液とわたくしのマン汁で、すっかりグチョドロですけど、よろしければ、またオチンポ、ズッポシ入れてくださいまし♡

ああ、このようなところでまた、わたくし、おセックス、してしまいますのね…♡
んはあ、はやく、はやく、入れてくださいまし…♡
わたくしのエロ穴に、助平なメス穴に…♡

…んん！ ンホォッ！
ソコっ！ ちがっ！ あっ、あおおう、ソコ、ソコはあっ！

オマンコでは、オマンコではございませんっ！

ソコは、お尻のっ！ んおお、お尻の、アナあっ！

ソコはセックスするための穴ではございませんっ！

んひいっ！ 抜いてっ！ オチンポ、抜いてくださいましっ！

んぐおっ、オッホオッ！ 奥までズブっと、チンポがっ！ オチンポがあっ！

わたくしのお尻の穴に、お客様のオチンポ、奥まで全部、ハメ込まれましたわあっ！

オッ、オッ、オッ、オオオウッ！

こんなの、ダメです！ ダメ、いや、いやいやっ！ んん、んぐ、ンッホオオオウッ！

お尻でセックスなんて、いやっ、そのようなことっ！ こんなの変態のっ！ ド変態のすることですわあっ！

ンイッヒインッ！ そんなっ！ わたくし、感じてなど…！ 感じてなど、おりませんっ！

お尻の穴で、感じてなど、ンホッ！ オッ、オッ、オッホホホオオオウッ！

なんですかのお？ コレ、なんですかのおっ？ 知らないっ！ こんな、わたくし、知らないいっ！

こんなセックスっ！ お尻でセックスっ！ ンオオッ！ アナル、アナルセックスうううっ！

アッヒイイインッ！ すごっ！ すごっ！ すっごおおおいっ！

オチンポ引き抜くと、肛門がめくれ上がって、んん、ンッホオオオウ！

お尻でセックス、アナルセックス！ すっごいですわあああっ！

アッ、アオオウ！ わたくし、この歳になって、初めてを奪われるだなんて思っておりませんでしたわっ！

お尻の処女っ！ お客様に、もらっていただけてっ！ オホッ！ ケツ処女、貫通していただけてえっ！

わたくし、うれしいっ！ わたくし、しあわせえっ！

はいっ！ イイんですっ！ ケツの穴がイイんですうっ！

おケツにオチンポハメハメされてえっ！ わたくし、とっても気持ちがいいのホオオオッ！

んんッホオッ！ ありがとうございますっ！ ありがとうございますうっ！

アナルセックスお恵みくださって、大女将、心から感謝いたしますううんっ！

んおおっ！ なるほどっ！ なるほどおっ！ これが、アナルの、おケツのセックスうっ！

おケツの穴が、おっほおっ、気ん持ちイイいいっ！

アオッ、アオオウッ！ こんな知ったら、わたくし、もう戻れないっ！

オチンポ大好きドスケベババアのまま、んおお、戻れなくなって、しまいますわあっ！

責任を、責任をとって、くださいね！

老い先短い大年増に、こんなにすごいセックスを覚えこませた責任、とってくださいね！

次にお越しの際は女将ではなく、このわたくしをっ！ この大女将をご指名くださいませ！

お客様の極太チンポは、ぜひともわたくしにお世話させてください！

わたくしのババアマンコ、この素敵なオチンポで、も〜っと可愛がって欲しいのおっ！

んぐ、ンオオオオオオ〜！ ほ、本当ですか？ 約束、約束ですわよ？

わたくしのカラダっ！ わたくしのオマンコもケツ穴も、お客様のために、ず〜っと予約しておきますからあっ！

また、今度も、こうして愛してくださいましっ！

お客様のオチンポ様で、大女将のドスケベな穴、全部ズコバコ、犯してちょうだい！

オッ、オッ、アオオオオウッ！

ケツハメっ、ケツハメえっ！ オチンポ、ズンズン、ケツハメピストンっ！

お尻イイ、お尻イイっ！ ケツが、ケツが、ケツ穴、最っ高っ！

もっとズコバコ、オチンポしてえっ！ オチンポケツハメ、ズコズコバコバコおおおっ！

アナルにズコズコっ！ オチンポ、バコバコっ！

ズコズコバコバコ、尻穴交尾いっ！

んんイッヒイン！ ズッコンバッコン、ケツセックスうっ！

ズッコンバッコン、ズッコンバッコン！ ズッコンバッコン、ズッコンバッコン！

ケツをっ、アナルをっ、チンポで掘ってっ！

もっともっとおっ！ お腹の中身、勃起チンポでかき回してえっ！

ズッコンバッコンズッコンバッコンズッコンバッコンズッコンバッコン！

ンンッ！ ンエッホオオオオオオンッ！ 一気にチンポっ、ケツから、引き、抜かれてへえっ！

ンッヒインッ！ は、恥ずかしいィィィッ！ 恥ずかしくって、んおお、たまりませんっ！

ポッカリひらいたケツ穴さらして、わたくし、気持ちよくってたまらないのおっ！

オオッ！ ココにっ！ この穴にいっ！ んほおっ！ ケツハメっ！ ケツハメえっ！

ケツハメしてっ、ケツハメしてっ、ケツハメしてっ！ んっほおっ！ ケ・ツ・ハ・メえええっ！

大女将のケツ穴は、お客様のためのオチンポハメ穴なのですわぁっ！

おお、おお、んおおおおっ！ 見られてる！ 見られていますわあ！
わたくしのオゲレツなアへ声で、目を覚まされた他のお客様たちがあっ！
チンポ型に広がったわたくしの助平なアナルホールを、皆様、ご覧になっていらっしゃいますうっ！

おケツでセックスおねだりするところも、おお、皆様に見られてしまったのですねえっ！？
ンオオッ！ こんな、このような姿っ！ ンホッ！ オホッ！ んぐオッホオオオンッ！
ケツがっ！ ケツでっ！ ケツセックスウウウンッ！

ンヒッ、アヒッ、アヘッ、アッヘエエエエッ！
見て見て、見てえええっ！ わたくしのメスアナル、すごいでしょう？
お客様のぶっといお勃起マラ肉、奥までズブプリ咥え込んでいますでしょう？

ンッヘエエエッ！ そうなのです！
ケツハメセックスしている姿を皆様にご覧いただけて、わたくし、とんでもなく感じてしまっておりますのおっ！
この旅館の大女将であるにもかかわらず、変態露出アナル交尾で、何度も何度も絶頂しているのですンッホオッ！

ンホッ！ オホッ！ オッホッホオオオンッ！
んおおっ、もっとして！ もっとオチンポくださいなあっ！
見られてもかまいませんからっ！ ケツ交尾で、大女将がイク姿、皆様に見せつけて差し上げましょうっ！

オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ！
オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ！
オッオッオッオッ、オッオッオッオッ！
オッオッオッオッオッオッオッオッ！
オッオッ、オオン！ オッオオンッ！ ンオオン！ オオン！ オッオッオオオオン！

オオオン！ オオオン！ オオオン！ オオオン！ オオオン！ オオオン！ オ、オ、ンオオオオウッ！

オオオオ、荒々しくっ、激しいっ、チンポピストンうっ！

オチンポでケツうっ！ ケツピストンっ！ 尻穴ズボズボ、ドスケベ・ケツ・ピスト〜ンっ！

手加減無用のケツピストンで、わたくしのこと、イカせてくださいいっひいいいっ！

ンオッ！ ンオッ！ オッ！ ンオオオオウッ！

オホッ！ ンホッ！ オッホオオオウッ！

イッグうっ！ イグイグっ！ 腸壁ゴリゴリえぐられてへえっ！

オッ、オッ、お見事っ！ お見事ですうっ！ おケツのセックス、お見事でございますうううっ！

ケツすごいっ！ アナルすごいっ！ ケツ穴セックス、ギンモヂイイいいんっ！

いっ、いっ、イッグうううっ！ ンッホホホオオオオオンッ！

ンヘッ、アヘッ、アッヘヘヘエエエッ！ お客様も、はやく！ はやく、お射精なさってへえっ！

大女将の、おケツのお便所穴にいっ！ お客様のお精子、ドプドプドプウ〜って、排泄なさってえええっ！

ンホッ！ オホッ！ ンヘエッ！ アヘエエエッ！ ホッ！ ホッ！ ホッ！ ンホオオオンッ！

チンポふくれる！ オチンポはじけるうううっ！ チンポザーメン、ケツ穴、発射ああああんっ！

ンオオ、ドピュって、ドピュって、ケツハメ射精いっ！

お便器アナルの奥の奥まで、おキンタマの中身、ビシャビシャ叩きつけてへえええっ！

ンヘッホホオオオンッ！ ギタギタ、ギマシタあああああっ！

肛門セックスで、オチンポ絶頂っ！ ムホッ！ ムホッ！ ムッホホオオオオンッ！

精子っ！ ザーメンっ！ チンポ汁うううっ！

わたくしの肛門があっ！ マンコにっ！ オマンコになるうううっ！

オチンポザーメン中出しされて、大女将のアヌスが、エロエロオマンコになってしまいますうっ！

ンッホオッ！ ケツイグうっ！ ケツマンコイグうっ！ ンホッ、ンホッ、ンッホオオオオオン！

お尻のマンコに種付けされてえっ！ すっごい絶頂、きてしまいますうっ！

アッヘエエエッ！ 来る来るっ！ まいりますうううっ！ ケツのアクメが、まいりますうううっ！

ケツマンコっ！ ケツマンコっ！ おケツマンコオオオオオッ！

ド淫乱ババアのアナルマンコ絶頂っ！ ドスケベ大女将のド変態ケツアクメっ！

ンオッ！ オオウッ！ オホッ！ ウホッ！ ンッホオオオウッ！

ンヒィッ！ ンホオッ！ ホッ、ホッ、オッホオオオオオオオウッ！

ンオゝ オッ！ ングオゝ オオオオオッ！

ンヒッ！ ンホッ！ オゝ ッ！ オゝ ッ！

ングオゝ ッホオゝ オオオオオオオオオオオンンン！

んひ、んん、んっへええええええ…。

ああっ、あひ、あへええええええ…。

はへえ、ふひい、んはあ、はあ、ああ、はへえええ…。

…んはあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ…。

あはあ、すごかった、ですわ…。カラダに、力が、入りません…。
こんな絶頂、わたくし、はじめて…。

…ああ、でも、わたくし、こんな姿、皆様に見られてしまって…！

ああ、いやあ、見ないで、見ないでくださいまし…。
こんないやらしくてきたならしい、ケツアクメ姿。どうか、ご覧にならないで…。

ああ、いやあ。ああ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、ああああ…。

…このたびは、当旅館にお越しくございまして、本当にありがとうございました。
またのお越しを、心よりお待ち申し上げます。

…お客様も、お約束をお忘れなきように。次にお越しの際は、わかっておられますわよねえ…？

わたくしに、あのような恥ずかしい思いをさせたのですもの…。責任、とってくださるのですよね…？
また、わたくしと共に、素敵な夜を過ごしてくださいますわよね？

…うふふふふ。それでは、次の機会を楽しみにしておりますわ。
…くれぐれも、お気をつけてお帰りくださいませね。

～終～